

振り込め詐欺 ～慌てずに確認・連絡・相談～

◆オレオレ詐欺

- 息子から「携帯電話の番号が変わった」との連絡があった。
 - ◇詐欺犯人とのやり取りの電話番号です。変わる前の電話番号に連絡し、事実かどうか確認してみましょう。
- 今日中にお金が必要なのですぐに振り込んでほしい。
 - ◇「今日中に」というのは、他の誰かに相談されると困るから急がせるのです。冷静になって家族や友人に話をしてみてください。

◆訪問型詐欺

- 警察や金融機関などをかたり、「口座情報が漏れている」「カードが悪用されている」などと言って、カードを受け取り、暗証番号を聞き出します。
- 電話をして不安をあおる警察官役、カードを受け取りに来て暗証番号を聞き出す銀行員役など複数人でだまします。
 - ◇口座の取引を止めるためにカードを使用することはありません。
 - ◇絶対に他人に暗証番号を教えたり、カードを渡したりしないでください。

◆還付金詐欺

- 医療費や税金などの戻りがあるのでATMに行くようにと言われた。
 - ◇役所などがATMの操作を指示することは絶対にありません。

◆融資保証金詐欺

- 「無担保」「低金利」「即日融資」などの借りにととても有利な文言で消費者を誘います。
- 融資の前に「保証金」「信用確認」「ブラックリストの抹消料」などの金銭を要求される。
 - ◇通常融資を受ける際に上記のような金銭はかかりませんので請求されても支払わず、融資の話は断りましょう。

「自分がだまされるはずはない」と思い込んでいたり「急がないと」と慌てたりすると、冷静な判断が出来なくなることがありますので、普段から次のようなことを心がけましょう。

- ◎相手の連絡先などを確認しましょう。
- ◎いったん電話を切って、事実を確認しましょう。
- ◎身近な人や相談窓口にご相談し、脅迫めいた内容の時は警察に相談しましょう。